

## 災害に備え、月に1度は家族防災会議を開きましょう

先月13日、福島県沖を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、福島県や宮城県で最大震度6強（坂東市は震度4）の激しい揺れを観測しました。地震の発生が夜遅い時間であったので、すでにお子さんと就寝されていた方も多かったのではないのでしょうか。まもなく東日本大震災から10年が経ちますが、今回の地震はその時の余震だと考えられているようです。



**災害から自分の命を守る行動をお子さんと一緒に考え、家族の防災意識を高めていきましょう。**

### ぜひご活用ください！ 坂東市総合防災マップ／防災ラジオ

災害から身を守るためには、適切に避難することが重要であり、災害時の個人の防災行動計画（スケジュール表）である**マイ・タイムライン**を事前に作っておくと、いざという時の避難に役立ちます。

「坂東市総合**防災マップ**」では、災害への備えや心構えを、イラストや地図等でわかりやすく説明しています。お手元がない方は、交通防災課、市民課、さしま窓口センター、図書館などの公共施設にて無料で配布しています。また、市内全域で「**防災ラジオ**（有償配付）」の放送をしています。避難に関する「緊急情報」や「防災情報」などをはっきり確認できます。防災ラジオを希望する方は、交通防災課にお問い合わせください。



防災ラジオ→

### 月に1度 『家族防災会議』を開こう！

以下のチェックリストを参考に、いざという時に備えて、家族で防災について話し合ってください。



- 災害が起きた時の避難場所や家族との連絡方法を決めている。
- 3日分の食料や飲料水、携帯トイレなどの生活必需品を備蓄している。
- 避難するときの通路や高いところには、大きな荷物などを置いていない。
- 避難するとき何を持っていくか決めている。
- 家具の転落・落下を防ぐ工夫（転倒防止器具）をしている。
- ガラスには、飛散防止フィルムを貼っている。
- コンロやストーブなど、火のそばに燃えやすいものを置いていない。
- 台風が近づいてきたら、テレビやラジオで台風情報をチェックしている。
- 家の近くの消火器やAEDの場所や使い方を知っている。
- 「災害用伝言ダイヤル」「災害用伝言板」の利用方法を確認している。

### アンケートのお願い

生涯学習課では、今後も子育てに関する情報を発信していきます。

そこで保護者の皆様のご意見を今後の通信に役立てるため、アンケートのご協力をお願い致します。

以下のQRコード又はURLからご回答ください。



<https://for.ms.gle/YmHemGcpsXMD8sHo6>